

令和4年(2022年)3月24日

## 令和3年度 学校評価について(概要)

北海道札幌あいの里高等支援学校

### 1 学校評価について

「めざす学校像」の更なる実現に向けて、現状を把握するための「保護者アンケート」「生徒アンケート」に加え、多くの意見を取り入れるために「学校評価」を実施しています。また、教職員で実施している「年度末反省」と連動させることで、より具体的な改善につなげていきたいと考えます。

### 2 学校評価の結果と今後に向けて

#### (1) 生徒アンケートの結果について

現状を把握するために、「はい」「いいえ」の質問形式と自由記述形式で実施しました。卒業後の生活に必要な力が身に付くように、日々の指導を進めていきたいと考えます。

#### (2) 保護者アンケートの結果について

現状を把握するために、学校教育目標や現在取り組んでいる内容について、「知っている」「知らない」の質問形式で実施しました。

「知らない」の回答が10%を超えたのは、20項目の内8項目でした。令和2年度の15項目から大きく改善することができました。

教育の3本柱である「学習指導」「生徒指導」「進路指導」を含む各項目について、「知らない」の回答が10%を下回るよう、各業務の改善と本校での取組について「ホームページ」等を活用した発信を続けていきたいと考えます。

#### (3) 自己評価(教職員評価)について

教職員全員(91名)の自己評価を実施しました。「研修」「組織運営」「地域との連携」の領域については、数値が低い結果となりました。教職員で実施している年度末反省、学校関係者評価委員会における御意見等を元に、改善を図っていきたいと考えます。

#### (4) 学校関係者(学校評議員)評価の結果について

保護者アンケート、生徒アンケート、自己評価(教職員評価)を踏まえ、学校評議員の方々に評価(学校関係者評価)をしていただき、おおむね自己評価以上の評価をいただきました。学校としては、数値目標を全領域で3.2以上に設定し、日々の実践と改善に努めていきたいと考えます。